

NEWS RELEASE

2022年9月13日

各 位

株式会社福井銀行

<u>ユニバーサルエージェント株式会社さまへの</u> 「SDGs 宣言」の策定支援について

株式会社福井銀行(頭取 長谷川 英一)は、SDGsの達成に取り組んでいる企業さまをご支援するため、『〈ふくぎん〉SDGs経営支援サービス』をご提供しております。

この度、本サービスを通じて、ユニバーサルエージェント株式会社さまが「SDGs宣言」を策定されましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

【企業概要】

発	行	企	業	名	ユニバーサルエージェント株式会社
所		在		地	福井県鯖江市西袋町 635
代		表		者	若泉 統一郎
設				立	2015 年 11 月
重	点		項	目	1 質問をなくさう 3 すべての人に 関係と監督を みんなに

※「SDGs 宣言」の詳細は別紙をご参照ください。

企業にとっての SDGs 経営とは「事業活動を通じて社会課題を解決していくこと」です。 SDGs への取組みが企業イメージの向上および事業拡大やイノベーション等の新たな事業機 会の創出につながることから、多くの企業が SDGs 経営を推進しております。

福井銀行は、地域金融機関として、地域産業の育成・発展と地域に暮らす人々の豊かな生活の実現に貢献するため、お客さまの SDGs への取組みを支援してまいります。

■ 該当する SDGs の目標



【Fプロジェクト サステナビリティ基本方針】

Fプロジェクトは、持続可能な地域社会の実現に向け、気候変動等の環境問題など地域を取り巻くさまざまな課題解決に誠実かつ公正に取り組み、社会価値・経済価値・企業価値の向上を目指してまいります。

以 上



SDGs宣言

ユニバーサルエージェント株式会社

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し、 事業活動を通して持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

2022年9月13日 ユニバーサルエージェント株式会社 代表取締役社長 若泉 統一郎

取組事例

技術で魅了する「機能美」

「世界の垣根を超えた取引を」の理念のもと、業務用食器や家具、眼鏡など、ものづくりに対して豊富な知識と高い技術を駆使し、お客さまに驚きと感動を与え続けられる存在を目指してまいります。

《具体的な取組み》

- 環境に配慮した新素材の開発
- ハイブリット素材「like wood」「like stone」「like glass」の 開発による商品の耐久性向上の実現
- 樹脂・木・陶磁器・金属・紙・ガラスなど幅広い素材の取扱い
- 従来不可能であった形状の再現と製造
- 再生材の使用推進

8 機をがいる 経済成長も









働きがいのある会社づくり

社員一人ひとりが夢・希望・遊び心を持ち、自身の成長と、 会社の成長を実感できる企業づくりに尽力してまいります。 《具体的な取組み》

- ハラスメント禁止の徹底と継続的な啓発
- 適切な労働慣行の実践に向けた時間外労働削減 の実施
- 外部研修等への参加による人材育成への取組み
- フレックスタイム制度等多様な働き方の導入
- 性別を問わない採用推進
- ふくい女性活躍推進企業プラスの認定取得









地域のみなさまと共に

地域経済活性化への取組みや社会貢献活動の実践を 通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。

《具体的な取組み》

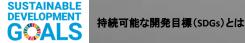
- 地元人材の積極採用および、雇用の創出
- 優先的な地元企業への受発注
- 修学旅行生に対する伝統工芸の体験活動
- 自治体への食器の寄付
- 地域イベント参加・職業体験の実施











経済・社会・環境の三つの側面のバランスが取れた社会を目指す世界共通の指標として、2015年9月に国連で採択。 貧困や飢餓、水や保健、教育、医療、言論の自由やジェンダーなど、人々が人間らしく暮らしていくための社会的基盤を2030年までに達成するという目標になっており、17のゴール(目標)と169項目のターゲット(達成基準)がある。

事業内容

- 業務用食器および家具の企画・製造・販売
 - 自社ブランド「和美作日(wabisabi)」の展開
 - OEM事業
- 眼鏡の企画・製造・販売
- 自社ブランド「香化瑠(kakeru)」の展開
- OEM事業

【URL】 http://www.universalagent.co.jp









メッセージ

「日本の食文化を世界に届けたい」「世界の食文化を日本に取り入れたい」その橋渡しになりたいとの想いから、2015年11月にユニバーサルエージェント株式会社を創業いたしました。

毎日の暮らしの中では様々な食事の機会が訪れますが、そこに如何に新しい価値を創出する事が出来るかが当社の役割・存在意義であると考えております。

その一つの可能性として器・家具のブランド「和美作日」を発表いたしました。当ブランドでは、既成概念を覆すアイテムを数多く発表しております。これらのアイテムは多方面の方々からご評価をいただいている事からも、お客さまを満足させるだけではなく感動させる事が出来ていると自負しております。

また、今年、眼鏡のブランド「香化瑠」を立ち上げました。これは食器製造で培われた技術を活かした眼鏡で、地域活性化の一翼を担うビジネスになります。

今後も「食を楽しむ」という基本スタンスを変えることなく、新しい可能 性を探っていきたいと思います。

弊社をとりまく全てのステークホルダーのみなさまからのご指導のもと、 今後も精進してまいります。

そして、食文化の発展の担い手として、その発展を願ってやみません。



代表取締役 若泉 統一郎

日本唯一のアイウェアブランド

「世界に誇る眼鏡産地である鯖江の技術」と、「1,500年の歴史を誇る越前漆器の匠の技」を融合した「made in JAPAN」の至高の眼鏡を、2年の歳月をかけ試作を繰り返し、商品化に至りました。

福井県鯖江市の地域活性

Makuakeプロジェクトの成功により、越前漆器の産地であり、眼鏡の産地でもある福井県鯖江のブランドとしての成長と地域活性を目指し貢献してまいります。



『〈ふくぎん〉SDGs 経営支援サービス』について

【サービス概要】

取 扱 店	全店		
対象となる方	当行と預金取引きのある法人のお客さま		
	SDGsへの取組状況の確認と今後の対応事項の整理から、対外PR支援まで を実施		
サービス内容	■ 取組状況の確認と今後の対応事項の整理 経済産業省関東経済産業局公表の「SDGsの観点で市場・社会から期待 される基本的な事項」をもとに作成したオリジナルのチェックシート (6分野36項目)により、企業のSDGsへの取組状況を把握し、整理した 結果を専用のフィードバックシートにて還元		
	■ <u>事業戦略への反映</u> フィードバック結果を踏まえ、事業とSDGsの結びつきを明らかにし、 今後取り組むべき優先課題を見つけ、効果的な事業戦略に反映		
	■ 対外支援PR 専用のSDGs宣言を策定し、当行ホームページ等を通じてニュースリリースを実施		
利用手数料	220,000円 (消費税込) ※社内セミナーのオプションあり (価格は要相談)		